

平成26 年度（ 25 年度実施分） 事務事業目的評価表

様式1-1

記入日 平成 26 年 10 月 30 日

1 事務事業 の現状 (DOC)	事務事業名	No. 540801	し尿汲取り清掃事業					主管課名	環境課			
	この事務事業 の位置	政策	人と自然が共生する心地よい環境					課長名	小野田 幸男			
		施策	環境と人にやさしいまち									
		基本事業	下水道などへの接続による水洗化の促進									
(1)事業の概要												
・し尿の汲取り及び運搬業務を民間業者に委託し、収集したし尿を「砂川衛生プラント」にて適正に処理する。月1回計画的に収集を行う「定額制」と溜まったら汲取る「従量制」の二方式で行っている。					(5)活動指標(事務事業の活動量を表す指標) … 数値は(9)							
					名 称		単 位					
					定額制し尿汲取り世帯数		世帯					
					従量制し尿汲取り件数		件					
					その指標							
(25年度に実施した具体的なこの事業のやり方、手順等)		定額制は、世帯及び人数で料金を算定し、半年ごとに「し尿汲取り券」を販売し、汲取り業者が定期的に汲取りを行った。従量制は、1枚36リットルあたり300円の確認券を販売し、汲取り業者が汲取りを行った。それぞれ汲取り後、汲取り業者が確認券を回収し、実績に応じた委託料を支払った。										
26年度計画	前年と同様 変更あり	▼ 変更内容										
(2)対象(この事業の対象、範囲となる人、物)					(6)対象指標(対象の大きさを表す指標) … 数値は(9)							
し尿汲取りが必要な世帯(定額制) し尿汲取りが必要な個人・世帯・事業所(従量制)					名 称		単 位					
					し尿汲取りが必要な世帯数(定額制)		世帯					
					し尿汲取りが必要な個人・世帯・事業所(従量制)							
					その指標							
(3)意図(この事業によって(2)の対象をどのような状態にしたいのか)					(7)成果指標(意図の達成度を示す指標) … 数値は(9)							
し尿汲取りの適正な処理により、住民の生活環境の保全を図る					名 称		単 位					
					し尿汲取りを行った世帯数/し尿汲取りが必要な世帯数		%					
					し尿汲取りが必要な事業所等数		件					
					その指標							
(4)結果(上位基本事業の意図)					(8)結果の成果指標(上位基本事業の成果指標) … 数値は(9)							
河川等の水質の維持					名 称		単 位					
					河川水質調査適合率		%					
					その指標							
(9)事務事業の各種指標の実績と見込及び目標												
指標	年度	単位	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
(5)の活動指標		世帯	160	152	145	145	145	145				
		件	320	310	290	280	280	280				
(6)の対象指標		世帯	160	152	145	145	145	145				
			320	310	290	280	280	280				
(7)の成果指標		%	100	100	100	100	100	100				
		件	320	310	290	280	280	290				
(8)の結果の成果指標		%	90	82	90	90	90	90				
(10)予算費目		会計	01 一般会計				款	04	項	02	目	02
(11)コスト		年度	24年度実績値	25年度実績値	26年度計画値	27年度目標値	28年度目標値	29年度目標値				
事業費(決算又は予算額)		単位	5,130	4,937	7,123	7,123	7,123	7,123				
A 財源内訳	国庫支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	県支出金	千円	0	0	0	0	0	0				
	地方債	千円	0	0	0	0	0	0				
	その他	千円	3,466	3,250	4,330	4,330	4,330	4,330				
	一般財源	千円	1,664	1,687	2,793	2,793	2,793	2,793				
	人件費B	千円	377	421	421	421	421	421				
	正職員従事時間×人数	時間×人	50×2	50×2	50×2	50×2	50×2	50×2				
	正職員以外の人件費	千円	0	50	50	50	50	50				
	その他費用C	千円	0	0	0	0	0	0				
	トータルコストA+B+C	千円	5,507	5,358	7,544	7,544	7,544	7,544				
単位あたりコスト (トータルコスト/ (6)の対象指標)		千円/世帯	34	35	52	52	52	52				
		千円/	17	17	26	27	27	27				
		千円/										

様式1-2

2 環境変化と住民意見等	事務事業名	No.	540801	し尿汲取り清掃事業
	(1)この事務事業はいつから開始したのか？ し尿汲取り自体昭和37年、現在体制昭和48年 から			(4)事業実施上の課題、住民・議会等からの意見は？ ・下水道の普及により、し尿汲取り業務が激減する中、汲取り委託業者の業務補償（合特法対策）をどのような形で対応していくかが大きな課題である。
	(2)この事務事業を開始したきっかけは？ 廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づく自治体の固有事務			
	(3)事務事業を取り巻く状況は開始時期や過去と比べ変化しているか？ 変化していない 変化している → 変化した内容 し尿汲取り世帯の減少			

3 評価（SEE）	目的妥当性	(1)この事務事業は法定受託事務ですか、それとも、自治事務ですか？ また、この事務事業を行う根拠や理由はなんですか？	法定受託事務 →	根拠法令	法定受託事務は(2)から(5)への記載不要、(6)から評価する
			自治事務 →	根拠法令	廃棄物の処理及び清掃に関する法律（廃掃法）
				この事務を行う根拠又は理由	生活環境の保全及び公衆衛生の向上を図る。
		(2)この事業の意図は結果（基本事業の意図）に結びつきますか？	結びつく 結びつかない →	理由	
		(3)対象を見直すこと（対象の拡大又は縮小）はできませんか？	できる → 拡大 できない → 縮小	内容	
	有効性	(4)意図を見直すこと（意図の追加・拡充（意図の段階は正しいか）又は絞込み）はできませんか？	できる → 追加 できない → 拡充 絞込み	内容	
			(5)この事業を廃止した場合の影響はありますか？	影響が大きい 多少影響がある 影響はない →	理由又は内容
		(6)今以上に事業の成果を向上させることはできませんか？ 1-(7)の成果指標を向上させることはできませんか？	できる できない →	理由又は内容	汲取りが必要な世帯すべてに対し、汲取りを行っているため。
		(7)類似又は関連する事業はありませんか？ また、類似事業との再編で費用対効果が向上しませんか？	ある → 庁内事業 ない → 庁外事業	類似事業名 類似事業との再編の可能性	ある → 内容 ない
		効率性	(8)現在の成果水準のままでは事業費を削減する方法はありませんか？（仕様や工法の変更、住民の協力など）	ある ない →	内容
(9)現状より人件費を削減する方法はありませんか？（従事時間を削減できないか？正職員以外の職員や外部委託はできないか？）	ある ない →		内容		
公平性	(10)受益者負担はありますか？ また、受益者負担割合は適正ですか？		ある → 現状で適正 ない → 検討が必要 受益者がいない	内容	定額制の汲取り手数料は20年以上改正されていないため、検討が必要。

4 改革改善案（PLAN）	(1)今後の事業の方向性	拡大	改善	現状維持	縮小	統合	廃止・休止
		コストの方向性	維持	事業費の方向性	維持	成果の方向性	維持
	(2)改革・改善案 対象、意図、手段等の見直しなど	・下水道の整備等にもなう一般廃棄物処理業等の合理化に関する特別措置法（合特法）により、し尿及び浄化槽汚泥の収集運搬業者について、下水道の普及に伴う著しい影響を緩和し、併せて経営の近代化及び規模の適正化を図るよう指導を行い、その業務の安定を保持するとともに廃棄物の適正処理を推進していく。					